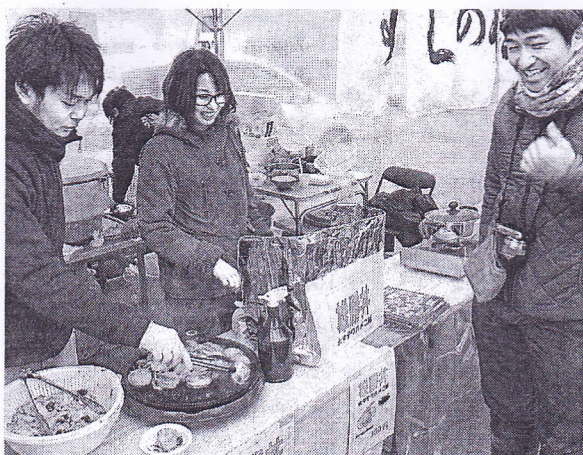


復興グルメに舌鼓

被災商店街、自慢料理を競う

気仙沼のサンマ料理が優勝



「復興グルメF-1大会」に参加した宮城県石巻市の「雄勝丼」（20日、宮城県気仙沼市）

東日本大震災の被災地の仮設商店街が、ご当地の味を競う「復興グルメ

F-1大会」が20日、宮城県気仙沼市の「気仙沼復興商店街南町紫市場」で開かれた。約1500人の地元住民や観光客が訪れ、各商店街の自慢の

一品に舌鼓を打った。

来場者の投票の結果、

サンマの甘露煮を、トウ

モロコシを原料にした生

地で巻いた気仙沼復興商

店街の「気仙沼サンマテ

ィーヤ」が優勝。同商店

街の坂本倫理さん（36）

は「皆で協力して考えた

自信作。本当にうれしい」と話した。

岩手県と宮城県の6カ

所の商店街が参加。焼い

たホタテをワカメご飯に

のせた「雄勝丼」（宮城

県石巻市）、名産のタコ

を揚げてカレーの具にし

た「南三陸さんさんタコ

カレー」（同南三陸町）

など地元の食材を使ってメニューを開発した。

今回は4月に岩手県大

船渡市の「おおふなと夢

商店街」で開催する予定。

大会を企画した気仙沼復

興商店街の坂本正人副理

事（56）は「ほかの復興

商店街にも参加を呼びか

けたい。大会を定着させ、

被災地に人を呼び込みた

い」と話した。

商店街復興で

補助金拡充へ

根本復興相が表明

根本匠復興相は20日、

東日本大震災の津波で大

きな被害を受けた商店街

の復興について「本格的

に商店街をつくりあげて

いくのに新たな予算措置

が必要だ」と述べ、201

3年度予算編成で補助を

拡充する方針を示した。

視察先の岩手県陸前高田

市で記者団に語った。

現行では、被災した商

店街などの事業者が共同

で店舗を復旧する場合に

国や県の補助を受ける

「グループ補助金」があ

る。復興庁はさらに、自

治体の復興計画に基づ

き、移転先の高台や内陸

部で新たな商店街を整備

する場合も補助の対象と

する方向で調整する。